

NEWS FLASH

和歌山県田辺市と姉妹都市提携を締結します



勝部修一関市長と真砂充敏田辺市長

和歌山県田辺市本宮町(旧本宮町)と一関市室根町(旧室根村)とは、1300年前に熊野大社の分霊を室根山に勧請したことにより、深く結ばれています。昭和58年に本宮町と室根村が友好都市提携を締結してから、住民同士の訪問などによる交流が続いています。

本年は友好都市提携35周年や勧請1300年という大きな節目にあたることから、この交流を市内全域に広め、相互の絆をより深めるために、姉妹都市提携を締結します。

根神社特別大祭の開催時期に合わせ、調印式と祝賀会を10月26日(金)に行う予定です。

和歌山県田辺市 Tanabe City

- 面積：1,026.91km²
- 人口：75,343人 *1月末現在
- 世帯数：35,428世帯
- 観光：熊野古道(世界遺産)、天神崎、温泉など
- 特産品：梅、ミカン、紀州備炭炭など



放射線に関するQ&A



●本庁放射線対策室 ☎ 8331

Q. 市内の公共施設などの空間放射線量を確認するには？

市は市内の公共施設、公園や自治集会所などの空間放射線量測定を年1回行っています。28年度は、公共施設294施設、公園132施設、自治集会所など414施設、計840施設を測定しました。その結果、毎時0.23マイクロシーベルトを超える施設はありませんでした。29年度は公共施設295施設、公園132施設、

自治集会所など409施設、計836施設を測定し、結果を取りまとめているところです。結果について詳しくは、3月5日頃に市ホームページ内の「放射性物質の測定結果」(http://www.city.ichinoseki.wate.jp/index.cfm/8,0,171,424.html)で公表します。



1 本庁、千厩支所、一関保健センター 市民課などの窓口を土日も開庁します

◇開庁日…3月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)、31日(土)、4月1日(日)
◇場所・時間…本庁、千厩支所、一関保健センター・8:30～12:00

業務内容	担当窓口
住民異動届、戸籍の届出、戸籍・住民票等証明書の交付、印鑑登録、税務証明書の交付、自動車臨時運行許可、県収入証紙の販売	本庁市民課 ☎ 8310 千厩支所市民課 ☎ 3945
国保届出、医療費等支給申請、後期高齢者医療各種申請、国民年金届出	本庁国保年金課 ☎ 8343 千厩支所市民課 ☎ 3945
市税に関する問い合わせ	本庁税務課 ☎ 8241 千厩支所市民課 ☎ 3943
児童手当などの届出、保育園などの届出、妊婦健康診査受診票の交付、乳幼児予防接種券などの交付	本庁子育て支援課(子育て課) ☎ 2165 千厩支所保健福祉課 ☎ 3956
介護保険異動関係手続き、障害者手帳・自立支援医療(精神通院)関係変更手続き	本庁長寿社会課 ☎ 8370 本庁福祉課 ☎ 8355 千厩支所保健福祉課 ☎ 3955
水道の使用開始・中止の手続き(本庁に限る)	本庁業務課 ☎ 8562

*取扱業務に限られます。パスポートの申請やマイナンバーカードの交付など、他機関への確認が必要な業務は対応できません。事前に各担当窓口にお問い合わせください
*受け付けの際には、本人確認が必要です。運転免許証などの書類を持参してください

2 3月14日(土)と28日(金) Jアラートの試験放送を実施します

全国瞬時警報システム(Jアラート)により各情報伝達機器から正常に放送されることを確認するために、次のとおり試験放送を行います。各機器が自動で起動し、最大音量で「これは、Jアラートのテストです」と放送が流れます。*災害発生が見込まれる場合は中止する場合があります

◇日時…①3月14日(土)11:00 ②28日(金)14:10 *①は全国一斉訓練
◇情報伝達機器…屋外広報マスト、FMあすも専用ラジオ、藤沢地域告知放送
☎消防本部防災課 ☎ 5913

3 3月11日は「となりきんじょ防災会議の日」です

市は、東日本大震災が発生した3月11日を「となりきんじょ防災会議の日」に制定し、市民の防災力向上を目指しています。東日本大震災を思い出して、家族、地域や職場などで防災について話し合い、災害への備えを確認しましょう。確認には、市消防本部ホームページ「生活安全情報」内の「わが家の防災力チェックノート」を活用してください。
☎消防本部防災課 ☎ 5913

INFORMATION

30年度地域おこし事業を募集します

●本庁まちづくり推進課 ☎ 8671 または各支所地域振興課

活力ある地域をつくるために、先導的な事業に自主的に取り組む地域や民間団体を募集します。

◇対象…中学生以上の市民で構成する団体
◇事前相談…3月16日(金)～30日(金)
◇申し込み…4月2日(月)～6日(金)

FMあすも専用ラジオは「貸与品」です 転出するときは返却してください

●本庁総務課 ☎ 8633
緊急時の的確な情報と地域の身近な情報を知らせるため、市は「FMあすも専用ラジオ」を全世帯・全事業所に貸し出しています。引っ越しなどで市外に転出する場合は、本庁または最寄りの支所に返却してください。

春季全国火災予防運動を実施します

●市消防本部予防課 ☎ 5911 または各消防署・分署

3月1日(土)～7日(金)に春季火災予防運動を全国一斉に行います。スローガンは「火の用心 ことばを形に 習慣に」。期間中、各消防署・分署では「消防相談窓口」を開設します。たき火や枯れ草焼きをする場合は▶消火の準備をする▶周囲の状況を確認する▶絶対にその場を離れない▶風が強いときや空気が乾燥しているときは行わない▶少量に分けて行う▶たばこの吸い殻は投げ捨てない▶火遊びはしない―ことなどに注意して火事を防ぎましょう。

広告入り封筒の無償提供者を募集します

【広告入り事務用封筒】
●本庁財政課 ☎ 8233
◇規格…①角形2号 ②長形3号 ③窓付きの事務用封筒

◇最低申込枚数…①4万枚 ②9万枚 ③7万枚

【広告入り窓口封筒】

●本庁市民課 ☎ 8310

◇規格…①A5型 ②A4型の封筒

◇最低申込枚数…①2万枚 ②5万枚

《共通事項》

◇使用期間…30年8月1日～31年7月31日

◇申し込み…3月1日(土)～30日(金)にそれぞれの担当課へ

(一財)自治総合センターコミュニティ助成事業を活用 地域づくり活動をより活発に



宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業。29年度は助成金を活用して、伝統芸能の衣装や自主防災活動に使用する備品などを整備しました。

「鶏舞」の衣装や太鼓などを新調

中里・中里鶏舞踊り隊



中里の中里鶏舞踊り隊は「鶏舞」の演舞に使用する脱ぎだれなどの衣装や太鼓などの備品を新調しました。齊藤裕美代表は「幼児から大人まで自分たちの衣装をまとい、太鼓に合わせて踊れることに感謝。地域の宝である鶏舞を大切に継承していきたい」と話しました。

発電機や投光器などを購入

千厩・第1-1区自治会



千厩町の第1-1区自治会は愛宕集会所に発電機や投光器などを購入しました。発電機は照明、炊き出しや井戸水のかみ上げに活用されます。菅原弘行会長は「地域住民の安全を確保するための資器材を整備できた。今後も地域の共助の確立に尽力したい」と話しました。

29年中に発行された県内自治体の広報媒体を対象に行われる「平成29年度岩手県市町村広報コンクール」(県岩手日報社、県広報協議会主催)で広報いちのせき「I・Style」が広報いちのせき1位、一枚写真の部で3位に入選しました。このうち広報紙は県代表になり、現在、日本広報協会主催の全国広報コンクールで審査中です。
広報紙で1位になった7月1日号は、特集「関と水害」などで構成した32ページ。審査では▼災害の歴史と教訓を後世に伝えていくために非常に意義のある企画▼市民だけではなく、広く岩手県民にも読んでもらいた

い▼お知らせコーナーを含め、全体の完成度は高い―などの高い評価を受けました。「I・Style」の主役は市民です。これからも多くの皆さんに寄り添い、共に歩む情報誌を目指します。
●本庁広聴広報課 ☎ 8182



企画や完成度が評価された広報いちのせき 2017年7月1日号

岩手県市町村広報コンクール 広報いちのせきが1位で全国へ